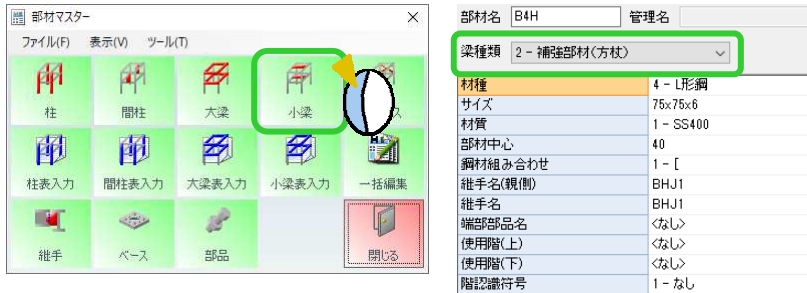


方杖を入力したい！

方杖の入力から設定が出来ます。

【本体】 - 【マスター】 - 【小梁】 をクリックします。

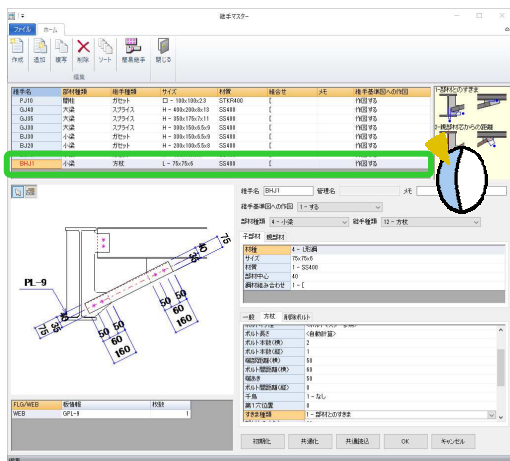
梁種類を『2-補強鋼材（方杖）』して、材種・サイズなどを入力し登録後、小梁マスターを終了します。



親梁側と子梁側で継手の形状が異なる場合は、『継手名（親側）』と『継手名』に異なる継手名を入力してください。

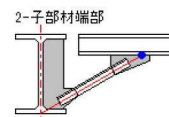
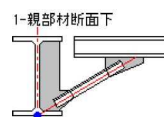
続けて、継手マスターを登録します。【継手】 をクリックします。

小梁マスターで入力した継手名を一覧から選択し、ボルト本数やボルト間隔、部材とのすきまなどを設定します。

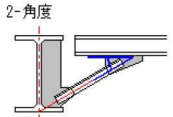
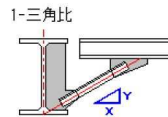


方杖入力時に基準・傾きを設定します。

＜基準＞



＜傾き指定方法＞

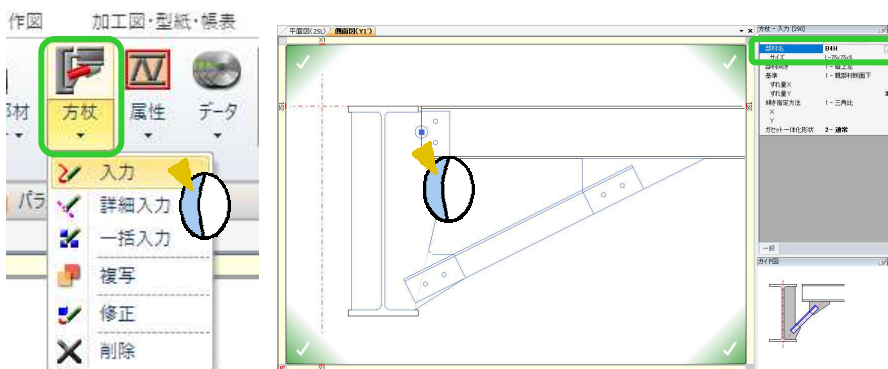


基準はずれ量 X・Y で調整できます。

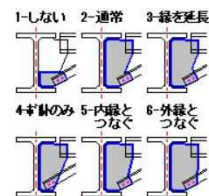
傾きは『1-三角比』は X:Y の比率、『2-角度』は方杖の角度を指定します。

【本体】 - 【方杖】 - 【入力】 をクリックします。

部材名で登録した方杖を選択し、継手部にある◎をクリックします。



ガセットの一体化をする場合ガセット一体化形状を『1-しない』以外にします。



方杖位置に通りが無い場合、【キープラン】 - 【通り】 で仮通りを追加すると取り付けを確認しながら入力できます。平面図でも入力可能です。